

第22回
地球丸ごと全世界～祈りのシンフォニー

12 ∞未来に繋げるTASUKI

大災害のあと弱体化した
国力につけ込み
他国が日本を
侵略してこないように
国家守護の祈り～

2025年 6月7日(土) 10:00～

当日の祈り方の例

まずは心を落ち着かせよう

心を落ち着かせるのは
祈り開始少し前からでも良い

1

国家安泰の祈りを最初に唱える

(例)

- ＊「大災害の混乱の最中、国力が低下している時に他国が攻めて来ないように祈ります。」
- ＊「国内で、暴動やテロ行為などが起こらないよう、最小限に食い止められるように祈ります。」
- ＊「日本国土を守る天津神、国津神、仏尊、龍神、人、精霊たちの力と、私の力が合わるように祈ります。」
- ＊「これより私は、微力ながら国外からの武力侵入、及び国内での武力衝突が起きないように結界を張る助けとなる祈りを開始します。」

2

日本列島の輪郭をイメージするか、日本地図を見ながら祈りを開始する

地図を見ながら、または頭の中のスクリーンに地図を描きながら
地図(日本)の輪郭に沿って金色の光の壁を作るイメージをしてみる。

侵入を防ぐための結界、バリアと思えば分かりやすい。結界を特に強固とすべき場所は
日本列島の端と端に位置する南西諸島
北海道の北半分の2か所に向けて気を込めていく。

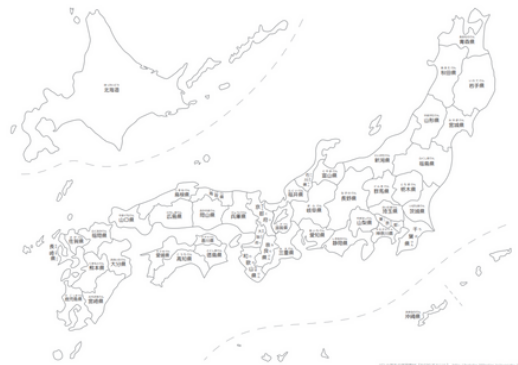
イメージがどうしても苦手であれば
自分の氣を自分の好みとされる
特定の社寺の神仏に
『どうぞこの力をお使いください』
と明け渡してみてもよい。

3

日本列島の端と端を最初に念入りに結界を張ったと感じたら、今度は日本列島全域に結界を張る

神仏他による結果威力も同時に放たれるだけでなく、祈りの参加者の氣も込められていき、

噛み合わせり増幅されてく。



4

国内で起こる暴動、テロ、それに準じた行為が発生しないよう、発生しても最小限の被害で済むように祈る

日本の輪郭に沿って外部に対して結界を張り終えたら
最後に国内部全体にも結界を張る。
イメージするのは光のバリアのようなエネルギーがわかりやすい。

自由にイメージすると良い。

単に丸い光をイメージして、国内全体を包むのも良い。
北から南へと順に地域ごとに張っても良い。

国内に向けての結界もイメージが苦手であったりする場合、特定の神仏にご自分の氣を明け渡してよい

5

ひと通り終えたならば『終わりました』と宣言する